

第664回番組審議会報告  
2022年1月11日開催

■出席委員

佐藤卓己委員長 佐藤友美子副委員長 今井美樹委員 鯨岡秀紀委員  
太平信恵委員 津村記久子委員 細見良行委員 増山実委員

■毎日放送出席者

虫明社長、宮田専務、高山常務、磯澤取締役、薮内取締役、酒井取締役、  
岸本制作スポーツ局長、藤島プロデューサー、津田コンプライアンス局長、  
中西番組審議会事務局長

◆議事の概要

テレビ番組「東野＆吉田のほっとけない人」について  
(2021年11月17日(水)20:00～21:00 放送)

【番組概要】

『東野＆吉田のほっとけない人』  
東野幸治＆ブラックマヨネーズ吉田敬が『今ほっとけない！人』たちと  
『ほっとけない』ポイントを根ほり葉ほり聞くトークバラエティー番組です。

【各委員の主な意見は次の通り】

\* トークがラジオみたいで最後まで飽きずに見られた。楽屋話を3人でしているのを聞いている感じがして、深夜番組を見ているような番組だった。

\* ひと世代前の芸人の話は若い人に届くのかというのが純粋に疑問に思った。

\* 橋下徹さんがよく出ていて、特定の政党の偏重番組と見られてしまうのではないかという心配をしている。

\* 政治に関する話題で維新系の人しか出でていない。元日の放送も拝見したが、バランスが取れていないと感じる。バラエティー番組だからといってバランスを考慮しなくていいとは言えない。

\* ゲストの医師と橋下さんが登場した部分の話が完結しないまま終わっていて、どう受けとめればいいかわからないと思った。深夜にもう一回見ないと

結論がわからないのは視聴者に不親切だと感じた。

\*ゲストの医師の席にずっと「あくまで個人の見解です」というパネルが置かれていたが、発言の内容を打ち消す印象を与える必要がどこにあったのか、そのまま発言させて何が悪いのかと思った。

\*番組のアバンで橋下さんの「医師会とガチンコで喧嘩したのは僕ぐらいですよ」というコメントを使っていたが、本編で出てこなかった。こういう引っ張り方は、テレビで一番よくないと思う。

#### 【番組制作側の説明、質問への回答】

\*特定の政党に絞った意図はないが偏った印象を与えたことについては真摯に捉えなくてはいけない。

\*深夜枠との2部構成についてはゴールデンの番組を見ていただいた方に夜の番組の存在を知っていただくというチャレンジだったが、見せ方や表現の仕方などいろいろ考えないといけないと感じた。

\*アバンVTRで出てきたことが本編に出てこないのは視聴者に対する非常によくないやり方であると反省し現場と共有した。やり方の拙かった点を自覚して、現場に生かしていきながら、今後もチャレンジングな番組をしていきたい。

以上